

令和4年7月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和4年7月27日(水) 午後1時29分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	秦 久美子	委 員	齋 藤 純 郎
委 員	小 林 恵 子	委 員	上 田 佳 澄

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	太 田 和 行	主 幹	鈴 木 華 奈 子
学 校 教 育 課 長	岡 部 清 美	子 育 て 支 援 課 長	白 井 健 次
社 会 教 育 課 長	廣 田 友 幸	統 括 指 導 主 事	今 井 泰 輔

5 本委員会書記

学校教育課 大塚小由紀 他2名

6 傍聴人

1 人

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第7号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第7号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第36号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午後 1 時 29 分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和 4 年 6 月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

○委員（斎藤 純郎）

社会教育課の行事で、大河津分水通水 100 周年記念事業の一環である分水良寛史料館と長善館史料館の夏休み企画展を先日見学した。

良寛史料館では、大河津分水建設の先駆けとなった円上寺瀧の干拓と須走間歩川工事の経緯について、良寛が生きた当時の時代背景を記したパネルと絵図を用いて、わかりやすく展示してあった。

長善館史料館では、横田切れが発生した明治 29 年の翌年に長善館の門下生であった高橋竹之介が政府の要人に宛てて分水路の工事を請願した書類「北越治水策」の原本が展示されていた。現在の大河津分水や関屋分水の原型が図面と文章で示されていて、とても迫力があつた。

両館を見学して、大河津分水が通水するまでには、頻繁に発生する信濃川の水害を何とか抜本的に改善しようと必死に取り組んだ先人の姿があつたことを改めて学ぶことができた。両館とも大河津分水通水 100 周年を契機に良寛や長善館を広く知ってもらいたいという担当者の情熱を感じた。

ぜひ多くの方から良寛史料館と長善館史料館を訪れていただき、現代にも通じることであるが、物事を実現しようとする知恵と情熱と努力を感じ取っていただきたいと思う。

○社会教育課長（廣田 友幸）

両館の企画展は大河津分水通水 100 周年記念事業として特別に企画したものである。昔があつたからこそ今の安心があるということを改めて認識できる内容となっている。後世に語り継ぐべき内容だと考えているので、事あるごとに企画展を開催したいと考えている。なお、長善館史料館の企画展は本日の新潟日報に掲載されているので、ぜひご覧いただきたい。

両館の他にも、大河津分水通水 100 周年・関屋分水通水 50 周年を記念した企画展を開催している施設が県内に 4 箇所あるので、そちらの方にも足を運んでいただければと思う。

(2) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

① はじめに

- 全小中学校訪問、校長面談終了。感染下、また酷暑の中、はつらつと授業をする教職員、いきいきと学ぶ子どもたちから元気をいただく。各校の実態を見極め、課題解決のために奮闘する校長に敬意を表する。
- こども園（1）、保育園（3）を訪問。対応に感謝。献身的に保育にあたる職員の温かい笑顔、園生活を心から楽しんでいる園児の眩しいキラキラ表情が印象的。

② 7月の行事から

- (1) スワローズカップ燕市予選会【7/2（土）、3（日）、9（土）】
 - 優勝「南小スターズ」。11/12（土）、13（日）の本選（会場燕市）出場へ。
- (2) 第1回いじめ防止対策等専門員会【7/11（月）】
 - 「燕市いじめ防止基本方針」の改定についてご協議いただいた。
- (3) 学校給食でのおもてなしカトラリー給食見学（吉田小）【7/12（火）】
 - 東京五輪で使用されたスプーンで給食を食べているところを市長と見学した。
- (4) 社会教育委員の会議【7/12（火）】
 - 社会教育委員の活動計画、補助金交付等についてご審議いただいた。
- (5) 文化会館運営審議会【7/13（水）】
 - 文化会館の運営や事業計画、文化活動支援事業等についてご審議いただいた。
- (6) 第1回燕市食物アレルギー対応委員会【7/13（水）】
 - 園児、児童生徒のアレルギー対応を検討していただいた。誤飲がわかったら、すぐに「抗ヒスタミン剤」を飲ませることを園・学校現場に徹底したい。
- (7) スワローズカップ担当者打ち合わせ【7/13（水）】
 - ヤクルト球団、浦添市、西都市、松山市の職員とともに、打ち合わせをした。
- (8) 夏祭り【7/16（土）、17（日）、23（土）、24（日）】
 - 粟生津まつり、分水まつり、吉田まつり、飛燕夏まつりに参加した。3年ぶりの開催に盛り上がっていた。
- (9) 第1回教育支援委員会【7/19（火）】
 - 来年度入学予定の園児の就学について、在籍中の児童生徒の転籍等について、ご協議いただいた。委員である新田医師（県立吉田病院）のご指摘やご助言はたいへん参考になる。多くの教職員で共有したい。

③ 結びに

- 新型コロナウイルス感染者の増加を懸念している。学級閉鎖のまま夏休みを迎えたクラスもある。健康で有意義な夏休みであることを願う。

(3) 寄附報告

2件の寄附について

〈No. 1 について岡部学校教育課長が説明〉

〈No. 2 について廣田社会教育課長が説明〉

4 専決処分の報告について

報告第 7 号 共催・後援の教育長専決報告について

5件の共催・後援申請について

〈No. 1 について廣田社会教育課長が説明〉

〈No. 2、3、4 について岡部学校教育課長が説明〉

〈No. 5 について廣田社会教育課長が説明〉

5 協議題

協議第 7 号 新規共催・後援申請について

3件の後援申請について

〈No. 1、2、3 について岡部学校教育課長が説明〉

○委員（小林 恵子）

No. 1 の「新潟県下越音楽教育研究大会」について、会場が燕中学校であるが、燕中学校で開催することとなった経緯はわかるか。

○学校教育課長（岡部 清美）

下越音楽教育研究会の区分けでは燕市は下越地区に該当し、研究会により開催校が決定するとのことである。

○委員（小林 恵子）

共催・後援事業で依頼される学校へのチラシの配布はどのような方法で行われるのか。

○学校教育課長（岡部 清美）

チラシの配布方法は各学校に任せている。全校児童生徒に配布する学校もあれば、まとめて置いておく学校もある。

○委員（小林 恵子）

保護者の中には、学校から全校児童生徒にチラシが配られると「行かなければならない」と感じる人もいと聞く。全校児童生徒に配布する場合は、「行かなければならない、という意味ではない」という一言を付け加えていただければと思う。

審議の結果、全員異議なく協議第7号は承認された。

6 議 案

議案第36号 燕市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について
〈廣田社会教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第36号は原案通り議決された。

7 閉 会 午後1時58分

燕市教育委員会会議規則（平成18年燕市教育委員会規則第2号）第17条第2項の規定により会議録に署名する。

令和 4 年 8 月 23 日

教 育 長 小林靖直

教 育 委 員 津野信男

教 育 委 員 秦久美子

教 育 委 員 斎藤純郎

教 育 委 員 小林恵子

教 育 委 員 上田佳澄

会議録作成職員 志賀覚子